

東光クリエートの SDGs への取り組み



SDGs（持続可能な開発目標）

SDGsとは、Sustainable Development Goalsの略称で、持続可能な社会に変革することを目指す、2030年までに達成すべき世界共通の目標のこと。2015年9月の国連サミットで全会一致で採択された「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする「17の国際目標」です。

東光クリエートによる SDGs の取り組み

当社は、ライフラインである「電気設備の構築」「快適で便利な社会を作る」といった社会的使命を担い社業の繁栄を通じ地域社会に貢献することを経営理念としております。SDGs(持続可能な開発目標)の考え方や目的を当社の取り組みを通じて社員一人ひとりが理解・行動し地域課題・社会課題の解決を図り、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

SDGs 達成にむけた取り組み

事業運営を通じて達成を目指す環境・社会・経済の3側面それぞれの

SDGs 達成に向けた取り組みは次の通りです。

①環境分野

当社は、事業活動のさまざまな場面において、車両を使用していることから、車両による環境負荷の軽減は、重要な課題であるとの認識から、“2020年度末までに、すべての四輪車両を「低燃費車」にする”ことを目標に定め、車両の環境対策に取り組んできました。その結果、2021年3月末時点で90%以上の車両が低燃費車となり100%達成にも目途がついています。

次なる目標として、2030年度に向けた温室効果ガス削減目標を達成すべく、“2030年度までにすべての四輪車両を「電動車」にする”という新たな目標を策定しました(電動車に代替できない特殊車両を除く)。

※電動車：HV車、PHV車、EV車、燃料電池車



② 社会分野

当社は、総合電気エンジニアリング企業としての使命を全うし続けるためには人材の確保・育成が必要不可欠であると考え、インターンシップの推進による、将来の担い手である学生等に対する就業体験機会の提供や女性技術者の採用・育成や女性管理職の登用を目指しています。

また、新潟県が実施する男女が共に働きやすい職場環境等の整備に積極的に取り組む企業を支援するための登録制度である「ハッピー・パートナー企業（新潟県男女共同参画推進企業）」に登録しています。

建設業は、環境的にも体力的にも男社会のイメージが強く、女性が活躍するのは困難とイメージを持たれていることは否めません。

今後は更に女性技術者の積極的な採用や配置転換による登用を進めるとともに、男性が多い建設現場において不安を感じず一人一人が能力を発揮でき働き続けられる職場環境づくりを推進することにより建設業で活躍したいと希望する女性の裾野を広げていきます。



③ 経済分野

当社は、有給休暇の取得促進、年間休日数の増加によるワークライフバランスの推進に取り組んでいます。

また、新潟県が従業員等の健康づくりに積極的に取り組む企業を支援し、働く世代の健康づくりの促進を図ることを目的とした登録制度である「にいがた健康経営推進企業」に登録しています。

今後は、年間休日数の更なる増加で全ての土日祝日を休日にする（完全週休二日制）ことで、プライベートの充実によって仕事の効率やパフォーマンスが向上した結果、プライベートに時間を使える、といった仕事と生活の相乗効果による好循環を目指すとともに、有給休暇や育児休暇の取得促進、働き方改革の推進による残業時間の縮減を進めワークライフバランスの更なる推進を図っていきます。

